



京都府 京都花室 おむろ (有)フラワーハウスおむろ 『京都の四季と京都 胡蝶蘭を、 シンガポール、香港、米国へ』

【主な品目】

京桜、京松などのミニ盆栽と京都胡蝶蘭

【主な輸出先国・地域】

東南アジア、その他

【輸出取組の概要】

- ◆ シンガポールにおいて、大手日系百貨店での販売を開始。
- ◆ 在留邦人関連イベントに参加し、京都の四季をPR。

【輸出実績】（平成28年度から輸出開始）

	輸出量(鉢)	出荷時期
平成29年度	約700	通年 (各種類により異なる)

【効果があった取組】

海外向けWebサイトの運営と英語でのSNS発信により、現地での認知を拡大させることができた。



【取り組む際に生じた課題】

- ・ 輸出に関する情報の不足(各国の規制や現地のニーズなど)。
- ・ 各国の輸入規制への対応(植物検疫、ワシントン条約など)。
- ・ 送料などのコスト増による、他国と比較した競合優位性の低下。
- ・ 安定供給に向けた通年での商品確保。

【生じた課題への対応】

- ・ 海外の商談会等に積極的に参加し、市場開拓や情報収集を実施。
- ・ 各国の植物検疫条件を調査し、スムーズな輸出手続を実現。
- ・ 競合優位性を高めるため、知名度の向上とブランド化を徹底。
- ・ 複数の産地との連携により、年間を通じた安定確保を実現。

【対応の結果】

- ・ 海外での売上増加により、弊社業績の安定化に寄与。
- ・ 取引先からの信頼と知名度の獲得及びブランドイメージの向上。
- ・ 輸出品の知名度やブランドとしての価値向上や国内での評価向上。
- ・ 通年供給体制の確立による販路の拡大。

【今後の課題・展望】

- ・ 輸出先国の更なる拡大。
- ・ 現地ニーズに合った商品開発。

【活用した支援・施策】 ジェトロの新輸出コンソーシアム パートナー事業

【ウェブサイト】 <http://kyoto-omuro.jp>(日本) 検索【おむろ】

<http://kyoto-omurocafe.jp>

<http://kyoto-omuro.com>(海外)

【連絡先】 担当者名: 島本 壮樹 TEL: 075-465-5005 FAX: 075-465-5007



シンガポールでの展示会



大手百貨店での販売の様子



京都小鉢シリーズ